

## 目 次

## 巻頭言 「法と教育」学会から「法教育」学会へ

新堂 幸司 1

## 第1編 論 考

- 〔研究論文〕 正義とケアを視点とする法教育と道德教育の連携  
 ——米国の小学校における共通单元「責任」を手がかりに  
 中原 朋生 5
- 医療・福祉・教育系大学における個人情報保護教育の授業展開と改善  
 ——法教育と専門科目・卒後教育との連続性を見すえた実践  
 橋本 勇人, 品川 佳満 19
- 配分的正義の考え方を使得って生徒の身近な問題を考える倫理の教材開発  
 ——公民科倫理での法教育  
 小貫 篤 31
- “法教育”における「ルールづくり」の枠組み構築について  
 佃 貴弘 45
- 〔実践報告〕 裁判傍聴に向けた事前教育  
 元井 貴子 57
- 司法制度の今昔を考ふる授業実践に向けて  
 ——教科専門教員と現職教員との法教育をめぐる「学び合い」  
 上田 理恵子, 源 洋子 63
- 中学校における模擬裁判の実践  
 ——言語活動と論理構成の視点から  
 瀬賀 正博 73
- 高校古典（漢文）における法教育  
 ——陶淵明「桃花源記」を使得って憲法を考ふる  
 札埜 和男 83

|   |       |     |
|---|-------|-----|
| 〔研究ノート〕 一般教育科目としての「法学」科目の新たな教育方法論                   | 小野 昇平 | 95  |
| 手塚治虫の「ブラックジャック・最後に残る者」安楽死を考える<br>——鍼灸学科における法教育の教材研究 | 田渕 悦次 | 105 |

## 第2編 大会記録

|  |       |     |
|--|-------|-----|
| 〔基調講演〕 法教育充実のための課題<br>——法と教育の協働              | 大杉 昭英 | 111 |
| 〔パネルディスカッション〕 「公正」をどう扱い、どう教えるか<br>——法と経済との関連 |       | 121 |
| パネリスト：宇佐美 誠, 蓼沼 宏一, 野坂 佳生                    |       |     |
| 指定討論者：栗原 久, 西本 聖史                            |       |     |
| 司 会：根本 信義, 藤井 剛                              |       |     |

## 第3編 学会通信

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 法教育関連ニュース       | 148 |
| 法と教育学会規約        | 150 |
| 「法と教育」編集規程・投稿規程 | 152 |